



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 東京特殊電線株式会社
 コード番号 5807 URL <http://www.totoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 義博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松島 英寿
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 0268-34-5211

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,058	18.6	1,416	37.3	1,419	32.3	1,033	38.9
29年3月期第2四半期	7,635	6.5	1,031	41.3	1,073	22.9	743	1.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,596百万円 (596.6%) 29年3月期第2四半期 229百万円 (73.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	152.18	
29年3月期第2四半期	109.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	19,747	10,855	51.0	1,481.87
29年3月期	18,778	9,624	46.5	1,286.52

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 10,063百万円 29年3月期 8,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		30.00	40.00
30年3月期		20.00			
30年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	10.6	2,100	4.0	2,090	0.0	1,430	36.5	210.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	6,808,788 株	29年3月期	6,808,788 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	17,398 株	29年3月期	17,027 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,791,547 株	29年3月期2Q	6,792,022 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は、鉄道ケーブル、ゲーム機及びパソコン等の電源トランスに使用される三層絶縁電線、並びにプリンター等に使用されるフレキシブルフラットケーブルは堅調に推移し、スマートフォン等の基板導通検査治具に使用されるコンタクトプローブ、スマートフォンのカメラモジュールの手振れ補正用のサスペンションワイヤは好調に推移しました。また、海外子会社の受注量も好調であったことから、前年同期比1,423百万円増加し9,058百万円となりました。

営業利益は、インドネシア子会社の工場火災の影響はありましたが、売上高の増加、並びに原価低減活動の推進等により、前年同期比385百万円増加し1,416百万円となりました。

経常利益は、持分法による投資利益43百万円の減少がありましたが、営業利益の増加により前年同期比346百万円増加し1,419百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失としてインドネシア子会社の工場火災被害での災害による損失374百万円がありましたが、特別利益として同被害による保険金収入314百万円を計上したことにより、前年同期比289百万円増加し1,033百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で969百万円増加し19,747百万円となりました。主な要因は、本業の好調による受取手形及び売掛金の増加461百万円、インドネシア子会社での火災発生に伴う保険金の計上等による未収入金の増加330百万円及び繰延税金資産の増加246百万円であり、前連結会計年度末比5.2%の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末比で262百万円減少し8,892百万円となりました。主な要因は、本業の好調による支払手形及び買掛金の増加217百万円がありましたが、有利子負債の削減205百万円をはじめとする負債全般の減少により、前連結会計年度末比2.9%の減少となりました。

純資産は、前連結会計年度末比で1,231百万円増加し10,855百万円となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間における利益剰余金の増加829百万円であり、前連結会計年度末比12.8%の増加となりました。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末比4.5ポイント増の51.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の連結業績予想につきましては、平成29年4月30日に発生したインドネシア子会社の火災による影響額を合理的に見積もることが出来ず、公表を延期しておりましたが、火災による損失金額が確定したこと及び現地での損害保険会社による保険金額の査定が終了したことにより、連結業績予想の算定が可能となりましたので開示いたします。

詳細につきましては、本日（平成29年10月31日）公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,371	4,847
受取手形及び売掛金	3,711	4,172
商品及び製品	515	545
仕掛品	385	363
原材料及び貯蔵品	463	458
未収入金	178	508
繰延税金資産	344	342
預け金	2,500	1,000
その他	85	114
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	11,546	12,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,626	7,524
機械装置及び運搬具	9,934	9,827
工具、器具及び備品	2,188	2,142
土地	1,188	1,188
リース資産	66	33
その他	29	41
減価償却累計額	△15,602	△15,465
有形固定資産合計	5,432	5,292
無形固定資産	36	48
投資その他の資産		
投資有価証券	829	880
繰延税金資産	789	1,037
退職給付に係る資産	9	14
その他	203	198
貸倒引当金	△68	△67
投資その他の資産合計	1,763	2,062
固定資産合計	7,232	7,403
資産合計	18,778	19,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,976	2,193
短期借入金	1,060	990
1年内返済予定の長期借入金	1,345	1,235
未払金	357	356
未払法人税等	339	311
未払費用	557	624
その他	167	107
流動負債合計	5,803	5,818
固定負債		
長期借入金	293	268
繰延税金負債	48	68
退職給付に係る負債	2,920	2,668
その他	88	68
固定負債合計	3,350	3,073
負債合計	9,154	8,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	8	23
利益剰余金	7,464	8,294
自己株式	△22	△23
株主資本合計	9,375	10,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	194
為替換算調整勘定	320	273
退職給付に係る調整累計額	△1,142	△623
その他の包括利益累計額合計	△638	△155
非支配株主持分	886	791
純資産合計	9,624	10,855
負債純資産合計	18,778	19,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	7,635	9,058
売上原価	5,517	6,559
売上総利益	2,117	2,498
販売費及び一般管理費	1,086	1,082
営業利益	1,031	1,416
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	11	8
持分法による投資利益	49	5
補助金収入	18	5
受取報奨金	—	14
その他	22	14
営業外収益合計	103	51
営業外費用		
支払利息	29	25
為替差損	26	18
その他	5	5
営業外費用合計	61	48
経常利益	1,073	1,419
特別利益		
固定資産売却益	0	0
保険金収入	—	314
特別利益合計	0	314
特別損失		
固定資産除売却損	15	11
関係会社株式売却損	295	—
災害による損失	—	374
特別損失合計	311	386
税金等調整前四半期純利益	762	1,348
法人税、住民税及び事業税	267	291
法人税等調整額	△296	△56
法人税等合計	△28	234
四半期純利益	790	1,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	743	1,033

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	790	1,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	7
為替換算調整勘定	△464	△47
退職給付に係る調整額	128	518
持分法適用会社に対する持分相当額	△195	3
その他の包括利益合計	△561	482
四半期包括利益	229	1,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194	1,497
非支配株主に係る四半期包括利益	34	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは「電線・デバイス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。